社会	《資本総合	整備計画	i 防災	・安全交	:付金											令和	107年04月01日		
計画の行	名称 河南町に	うける下水道	≦整備(その2)	(防災・安	<b>全</b> )														
計画の類	間													重点配	分対象の	D該当			
交付対	象 河南町													<b>'</b>		<u> </u>			
計画の目	標 地域住民	D生命と暮ら	しを守り生活空	間の安全を	確保するため、下水道	施設の点検調	調査を行い計画的な	:下水道	施設の改築更新を行う	•									
	全体事業費(百万円) 合計(A+B+C+D) 300 A 300 B 0 C 0 D 0 効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D) 0 9																		
全体事	業費(百万円	合計	( A + B + C + I	D )	300 A		300 B 0 C 0 D					0	0 効果促進事業費の割合 C / ( A + B + C + D )						
計画の成果目標(定量的指標)																			
									四0000000000000000000000000000000000000	115 /			定量的指標の現況値及び目標値						
番号					定量的	対指標の定義が	ひび箟定式					当	 初現況値	中間目標値					
												(R07当初)		(R09末)	(1	R11末)			
1	 地域住民の生i	 うと暮らしを	ま守り生活空間の	 安全を確保 <sup>-</sup>	 するため、下水道施設	の点検調査を	 E行い計画的な下水	道施設の	 の改築更新を行う。			, , ,			,	. ,			
	地域住民の生命と暮らしを守り生活空間の安全を確保するため、下水道施設の点検調査を行い計画的な下水道施設の改築更新を行う。 下水道施設点検調査改築率											0%		60%	10	00%			
	区域内年次計画量/計画事業量(R7-R11)																		
												•							
														1					
						- II	 国別施設計画を含む		 国土強靱化を含む	_	 定住自立圏を含む	- 連携中枢者	『市圏を含む -	流域水循環計画を含む	. :	地域再生計画	画を含む -		
										WAS AND	- 1 -	S WIJ THIE							

1

A 基幹事業																	
		事業	地域	交付	直接		種別 1	1 <del>4</del> Dil 0	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業実施期間 (年度)				費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接		作里力」	性力」と	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R07 R	08 R0	9 R10 R	1 (百万円)	便益比	策定状況
			一体的に実施することにより期待される効果														
		備考															
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	河南町	直接	河南町	管渠(	改築	下水道ストックマネジメ	管路点検調査、マンホールポ	河南町				300		策定済
							汚水)		ント計画	ンプ場改築、実施設計							
			•		•												
		下水道ス	トックマ	マネジメン	/ト計画	種別1は他	2に管渠(	雨水)を	:含む								
											小計				300		
			1	•		1	1							- 1			•
											合計				300		
				1		1	1				I					1	
				1	1	1	1		I.	I.	L						
					1												
					1												1

1 案件番号: 0000617952

## 事前評価チェックシート

計画の名称: 河南町における下水道整備(その2)(防災・安全)

	チェック欄
I. 目標の妥当性	
   I. 目標の妥当性	
河南町の下水道施設の課題を的確に踏まえた目標となっている。	
Ⅰ. 目標の妥当性 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	
Ⅱ. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	
. 計画の効果・効率性   事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	
. 計画の効果・効率性   十分な事業効果が得られることが確認されている。	
計画の効果・効率性   事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	
. 計画の効果・効率性   事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
事業効果をより向めるため、バード事業とグラド事業を効果的に組み占わせる寺の上大がなされている。 	
川、計画の効果・効率性	
地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業計画となっている。	
.計画の実現可能性	
事業熟度が十分である。	
III . 計画の実現可能性   計画期間中の計画管理体制が適切である。	
計画期間中の計画管理体制が適切である。 	

1

案件番号:0000617952